



2024年5月16日
西日本電信電話株式会社
長崎支店

長崎県における「ローカル5Gを活用した遠隔診療支援の運用開始」への貢献について

西日本電信電話株式会社 長崎支店（支店長：瀬戸口 浩）は、長崎県と長崎大学、長崎県病院企業団が発表した長崎大学病院の専門医による「ローカル5G（限定的な範囲で運用する高速大容量の通信規格）」を活用した離島地域の遠隔診療支援^{※1}において、協議会のメンバーとして参画し、ローカル5Gをはじめとした通信機器の導入と事業開始に向けた運用整理を担い、運用開始に貢献しました。

本事業の運用開始により、専門医の少ない離島で医療体制維持、並びに離島の皆様の負担軽減につながります。

※1 （令和6年3月18日）県遠隔専門診療支援事業協定書締結式

<https://www.pref.nagasaki.jp/bunrui/kenseijoho/koho/gyoji/202403-03/657293.html>

1. 背景・目的

長崎県は海岸線が長く、離島や半島など、公共交通による移動が困難な地域が多いという特徴があります。こうした地域では高度な知識を有する経験豊富な医師がいる医療機関への距離が遠く、住み慣れた地域で専門的な医療を受けにくい状況にあります。

そこで、長崎県、長崎大学病院、長崎県病院企業団を中心に NTT 西日本グループ等が相互に連携・協力し、こうした地域課題を解決するため、2021年3月の実証事業^{※2}を経て、2023年4月に協議会を設立。以降、運用検討・体制整備を進めて、この度、運用開始を迎えました。

※2 ローカル5Gを使った遠隔診療支援に関する実証事業について（2021年3月24日）

<https://www.ntt-west.co.jp/newscms/nagasaki/10088/20210324.pdf>

2. 実施内容

本事業の運用開始に向けて、NTT 西日本グループは4K対応デバイス（内視鏡カメラ、ダーモスコープ（皮膚専用顕微鏡）、ハンディカメラ、スマートグラス等）で撮影した高精細な診療動画を、ローカル5G及び光回線を使って双方向で通信する環境を構築し、遠隔診療を実施するための運用を関係者と整理しました。

3. 遠隔診療支援の対象の病院・診療科

病院：五島中央病院、上五島病院、壱岐病院、対馬病院

診療科：脳神経内科、消化器内科、皮膚科

4. 運用開始時期

2024年4月より順次

5. 今後の展開

長崎県の離島にお住いの皆さまが安心して遠隔診療を受診できるよう、システムの安定運用を中心に、本事業の推進・発展に貢献していきます。

審査 24-132

※ニュースリリース等に記載している情報は、発表日時点のものです。現時点では、発表日時点での情報と異なる場合がありますので、あらかじめご了承くださいとともにご注意をお願いいたします。